

農村活性へリーダー養成

高知市 県のセミナー開幕



農村地域のリーダーを育てようと始まった「農業創造セミナー」(高知市の市文化プラザかるぽーと)

農村地域のリーダーを育てる「農業創造セミナー」の第1弾となる講演会とパネル討論会が13日、高知市九反田の市文化プラザかるぽーとで農業者ら約170人が参加して開かれた。

県主催。県内外の先進地の訪問など11月までの定期的な研修を通じて、企画力や実践力を養う。

まず、総務省地域力創造アドバイザーの金丸弘美氏が「田舎力〜ヒト・夢・カネが集まる法則〜」と題して講演。元気な地域につながるものとして「そこしかない、きちんとしたものづくり」「地域の特性を見つける発見力」などを挙げ、実際に行動することの大切さに触れた。

パネル討論では、畦

地履正・四万十ドラマ社長、山口成美・シユシユ代表取締役(長崎県大村市)らが、「地域活性化の秘訣(ひけつ)」として、「地域の良さを見つけてくれる、地域外の人の声を大事にすること」「お客さん、生産者に喜んでもらえることを常に考えること」などと話した。

(竹村朋子)